



令和8年度新潟県原子力防災訓練に参加 屋内退避訓練・一時移転訓練を実施

長岡市は、国や新潟県、関係機関との連携を図り、地域防災力の向上と、今後の原子力安全対策の充実・強化に生かすため、新潟県が行う原子力防災訓練に参加します。
つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

屋内退避訓練・一時移転訓練

- 1 日時 10月24日(土) 午前8時30分～午後2時(予定)
- 2 参加者 希望が丘地区の住民
(屋内退避訓練は上記地域全住民約7,700人を対象に、一時移転訓練以降は各町内会など代表者約30人を対象に実施)
- 3 場所 **バスによる避難の集合場所**
希望が丘小学校体育館(長岡市西津町2204番地2)
避難退域時検査会場
燕市大河津分水さくら公園(燕市五千石4026番地3)
避難経由所
弥彦体育館(西蒲原郡弥彦村大字上泉1753番地1)
避難所
サン・ビレッジ弥彦(西蒲原郡弥彦村麓3134番地3)
※位置図は別紙をご覧ください。
- 4 訓練項目(時間は予定)
 - 8:30 情報発信訓練(屋内退避指示)、屋内退避訓練
緊急告知FMラジオ、市公式SNSなどによる情報発信を受け、住民が自宅などで屋内退避訓練を実施します。
 - 9:00 情報発信訓練(一時移転指示)、一時移転訓練、安定ヨウ素剤緊急配布訓練(バスでの避難者対象)
8:30の情報発信に加え、エリアメール・緊急速報メールによる情報を受け、住民がバスまたは自家用車(レンタカー)による避難の集合場所に集合。安定ヨウ素剤の配布を受け、2つの経路(国道403号経由・フェニックス大橋経由)で避難退域時検査会場^{※1}(燕市大河津分水さくら公園)に一時移転し、弥彦村へ向かいます。
 - 9:55 避難退域時検査^{※2}・簡易除染訓練、安定ヨウ素剤緊急配布訓練(自家用車での避難者対象)
 - 10:30 避難経由所^{※3}での避難者受付訓練
 - 11:20 避難所での避難者受入訓練
- 5 その他 長岡市長が訓練に同行します。

位置図

(一時移転訓練、安定ヨウ素剤緊急配布訓練、避難退域時検査・簡易除染訓練(体験講座)、避難経路所での避難者受付訓練、避難所での避難者受入訓練会場)

※ 交通規制の実施等を想定し、2つの経路(国道403号経由・フェニックス大橋経由)を用いて一時移転を実施。長岡市長は国道403号経由の経路に同行します。

一般道路利用

経路①(対象:バス、レンタカー)

1 希望が丘小学校体育館

[バスによる避難の集合場所]

↓ (40分)

2 燕市大河津分水さくら公園

[避難退域時検査会場]

↓ (20分)

3 弥彦体育館 [避難経路所]

↓ (5分)

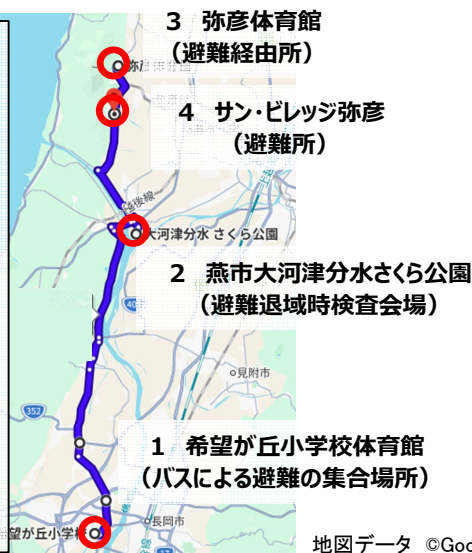
4 サン・ビレッジ弥彦 [避難所]

↓ (70分)

1 希望が丘小学校体育館

[バスによる避難の集合場所] ※帰着後解散

※ () は概ねの移動時間



地図データ ©Google

経路②(対象:レンタカー)

※交通規制、渋滞等を想定しフェニックス大橋を通行するルート

1 希望が丘小学校体育館

[バスによる避難の集合場所]

↓ (45分)

2 燕市大河津分水さくら公園

[避難退域時検査会場]

↓ (20分)

3 弥彦体育館 [避難経路所]

↓ (5分)

4 サン・ビレッジ弥彦 [避難所]

↓ (70分)

1 希望が丘小学校体育館

[バスによる避難の集合場所] ※帰着後解散

※ () は概ねの移動時間



地図データ ©Google

- ※ 1 避難退域時検査場: 原子力災害対策重点区域(発電所から概ね半径 30 km)の境界周辺に設けられる避難退域時検査や簡易除染などを行う場所です。
- ※ 2 避難退域時検査: 避難や一時移転する住民や車両の汚染状況を確認するために実施される検査のことを指します。まず車両の汚染状況の確認から行い、車両検査の結果により、乗員の代表者、乗員全員の検査を行います。今回は体験講座での代用となります。
- ※ 3 避難経路所: 避難先で避難所の前に向かう目的地であり、避難者は避難所の案内や、避難退域時検査の検査済、安定ヨウ素剤の配布済の確認を受けます。